

研究集会 「宗谷暖流を始めとした対馬暖流系の変動メカニズム」

2014年7月8日(火) 13:00~17:30

7月9日(水) 9:30~13:00

北海道大学 低温科学研究所 講堂(研究棟新館3階)

(低温研までのアクセスは <http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/access.html> 参照)

【プログラム】

7月8日(火) 13:00~17:30

13:00-13:10 開会挨拶と趣旨説明

広瀬 直毅(九大応力研)・江淵 直人(北大低温研)

● セッション1 宗谷海峡

座長 吉川 裕

13:10-13:30 ○ 唐木 達郎(北大院環境科学)・三寺 史夫(北大低温研)・黒田 寛(水研セ北水研)

海底混合層に着目した宗谷暖流の傾圧構造について

13:30-13:50 ○ 佐野 稔(道稚内水試)・坂東 忠男(宗谷漁協)・江淵 直人(北大低温研)

宗谷岬沖潮流カレンダーによるミズダコ樽流し漁業活動の変化

13:50-14:10 ○ 大島 慶一郎(北大低温研)・清水 大輔(極地研)・江淵 直人(北大低温研)・森島 秀太(川崎造船)・

深町 康・若土 正暁(北大低温研)

宗谷暖流の季節・経年変動 (updated)

14:10-14:20 休憩

● セッション2 津軽海峡・日本海 I

座長 滝川 哲太郎

14:20-14:40 ○ 渡邊 修一・吉川 泰司・佐々木 建一・脇田 昌英・田中 義幸・山本 秀樹・津幡 圭介・柳谷 敏典

(JAMSTEC-MIO)

2014年2-3月の下北半島周辺海域の寒冷水の流入について

—津軽海峡東口における海洋短波レーダ観測への期待—

14:40-15:00 千手 智晴(九大応力研)

日本海深層における近慣性内部波

15:00-15:20 ○ 井上 睦夫・古澤 佑一(金沢大環日本海域環境セ)・藤本 賢(水研セ中央水研)・吉田 圭介・

城谷 勇陸・小藤 久毅・長尾 誠也・山本 政儀・浜島 靖典(金沢大環日本海域環境セ)・

皆川 昌幸(水研セ中央水研/現在 増養殖研)

228Ra/226Ra 比からみた対馬暖流

15:20-15:30 休憩

● 特別セッション アジア縁辺海における海面フラックスと表層海洋

座長 広瀬 直毅

15:30-15:50 ○ 二橋 創平(苫小牧高専)・大島 慶一郎(北大低温研)・木村 詞明(極地研/東大新領域)

オホーツク海ならびに日本海における海水生産量と海水過程に伴う熱塩フラックス

15:50-16:10 ○ Hong-Ryeol Shin, Jung-Eun Sim (Kongju National University, Korea), Naoki Hirose (Kyushu University)

Heat flux in the East Asian Marginal Seas

16:10-16:30 ○ Hanna Na, Shoshiro Minobe, Miho Urasawa (Faculty of Science, Hokkaido University), Kyung-Il Chang
(School of Earth and Environmental Science, Seoul National University, Korea)

Long-term variability of the upper-ocean temperature and salinity in the Japan/East Sea

16:30-16:50 窪田 雅也 (九大総理工)・○吉川 裕 (京大理)
短波放射の日周変動に対する大気・海洋結合境界層の応答

16:50-17:30 総合討論 I

19:00～ 懇親会

7月9日(水) 9:30~13:00

● セッション3 日本海 II・対馬海峡

座長 千手 智晴

9:30-9:50 ○ 中田 聡史 (神戸大院海事)・広瀬 直毅・千手 智晴 (九大応力研)
夏季の沿岸分枝流強化によって富山湾湾口に出現するヘトン構造の渦

9:50-10:10 ○ 兼田 淳史 (福井県立大)・鮎川 航太 (福井水試)・広瀬 直毅 (九大応力研)・
渡邊 達郎 (水研セ日水研)
若狭湾の海況モニタリングと急潮予測

10:10-10:30 ○ 市川 香 (九大応力研)・元村 和史 (九大総理工/RESTEC)・岩清水 徳堂 (名大環境)・
森本 昭彦 (名大水循環セ)・福留 研一 (日本海区水研)・尹 宗煥 (九大応力研)
GPS を用いた対馬海峡の海面力学高度観測(IV) 非主要分潮が時刻固定のフェリー観測に与える影響について

10:30-10:50 ○ 遠藤 貴洋 (九大応力研)・吉川 裕 (京大院理)・松野 健 (九大応力研)
ADCP を用いた海底境界層の乱流観測

10:50-11:00 休憩

● セッション4 日本海 III・東シナ海

座長 市川 香

11:00-11:20 ○ 笠毛 健生 (九大総理工)・磯辺 篤彦 (九大応力研)
黒潮を介した日本海と東シナ海における中緯度域のテレコネクションについて

11:20-11:40 ○ 韓 修妍 (九大総理工)・広瀬 直毅 (九大応力研)・碓氷 典久 (気象研)・宮澤 泰正 (JAMSTEC)
マルチモデルアンサンブルに基づく東アジア縁辺海の流量の季節変化

11:40-12:00 ○ 滝川 哲太郎 (水大校)・伊藤 雅 (名大水循環セ)・福留 研一 (水研セ日水研)・
森本 昭彦 (名大水循環セ)・広瀬 直毅 (九大応力研)・尹 宗煥 (九大名誉教授)
対馬海峡通過流量の季節変動と宗谷・津軽・対馬海峡周辺における海面高度偏差

12:00-13:00 総合討論 II